



今号の紙面から

●3面 令和6年度(2024年度)施政方針

●5面 4月から市役所の組織が一部変わります



「町田のさくら」を
 見つけに行こう!



春の訪れとともに、美しいさくらの花が町田市の風景を彩る時季がやってきました。市内のさくらを満喫していただけるよう、町田さくらまつりやさくらの名所などを紹介します。この機会にぜひ、「町田のさくら」の魅力をお楽しみください。

☎観光まちづくり課 ☎724・2128



※さくらを観賞する際は、私有地へ立ち入らないようご注意ください。



今も未来も大切に
町田市のSDGs



2面で町田さくらまつりやさくらの名所などを紹介します。

町田さくらまつり

3月30日(土)、31日(日)

例年、10万人規模の来場者を誇る町田さくらまつりを今年もメイン3会場で開催します。

- ▶ **芹ヶ谷公園会場** 時間 午前10時～午後4時 場 芹ヶ谷公園多目的広場
- ▶ **恩田川会場** 時間 午前10時～午後5時 場 市立総合体育館裏、成瀬弁天橋公園
- ▶ **尾根緑道会場** 時間 午前10時～午後3時30分 場 尾根緑道、常盤公園



町田さくらまつりウィーク

3月16日(土)～31日(日)

メイン3会場で行う町田さくらまつりのほか、市内各地でさまざまなイベントを開催します。市役所などで配布している「町田さくらめぐり公式ガイドブック」の特典やスタンプラリーを通して、「町田のさくら」をお楽しみください。



「町田のさくら」の魅力を発信しよう!

Instagramでハッシュタグ(#町田さくらまつり)を付けて写真を投稿し、「町田のさくら」を皆さんと楽しみましょう。3月16日(土)～4月14日(日)に投稿されたものの一部は、町田市観光コンベンション協会HP「町田市観光ガイド」で紹介します。



さくらの名所

恩田川 約2kmにわたって続くソメイヨシノの桜並木は、市内を代表するさくらの名所です。川に向かって枝垂れるさくらや散り際の花いかだは圧巻です。



四季彩の杜

タイコ橋とさくらの景色を眺めることができる薬師池や、緑色の花を咲かせるギョイコウというさくらが咲くばたん園など、自然を満喫できるエリアです。



相原

見晴らしの良い「さくらの丘」からの眺めを楽しめる相原中央公園や、相原駅西側にある大きな一本桜の中村百年桜など、豊かな自然の中でさくらを満喫できます。



南町田

鶴間公園の広々とした芝生広場からさくらを眺めたり、隣接する南町田グランベリーパークでショッピングやグルメを楽しむことができます。



玉川学園

駅前や住宅街の各所でさくらを楽しむエリアです。坂道が多いため、見る場所によって違った景色を眺めることができます。



町田駅周辺

子どもから大人まで楽しめるお花見スポットの芹ヶ谷公園や大きなシダレザクラが咲く浄運寺など、街中のさくらを楽しむことができます。



尾根緑道

早咲きから遅咲きまで種類豊富な桜並木が約9km続きます。菜の花畑とさくらが織りなす美しいコントラストは必見です。



さくらの開花状況はこちら(町田市観光コンベンション協会HP)▶



野津田

さくらのトンネルが出迎える野津田公園は、芝生広場周辺にもさくらが咲き誇ります。

問 観光まちづくり課 ☎724・2128

ふるさと納税 桜を守ろう! 「まちだのさくら」を未来へ

町田さくらまつりの開催に合わせて、「まちだのさくら」を未来につないでいく取り組みへの寄附を募集しています。温かいご支援をお願いします。

日程 5月29日(木)まで / 申込方法等の詳細は、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」(右記二次元コード)をご覧ください。

問 財政課 ☎724・2149



つくし野からつきみ野まで 八重の桜を見に行こう

八重桜を愛でながら南地区で収穫される農産物や歴史について学び、つきみ野まで歩きます。

日 4月6日(土) 午前9時～午後0時30分 定員15人 (申し込み順) 費1000円(保険料、ガイド代) / 申込方法等の詳細は、町田市観光コンベンション協会HP内まちだふらっと(右下記二次元コード)をご覧ください。問 町田ツーリストギャラリー ☎850・9311(受付時間=午前10時～午後7時)、町田市観光まちづくり課 ☎724・2128



スマホと歩こう!

まちだウォーキングラリー

ウォーキングアプリ「ALKOO」を使って、市内の観光スポットや文化財などを歩いて巡るイベントです。この機会に、春の訪れを感じながら市内を巡ってみてはいかがでしょうか。

開催期間 3月20日(木)まで

問 観光まちづくり課 ☎724・2128



詳細はこちら▶



令和6年度(2024年度)施政方針

「なんだかんだ言っても、
やっぱり町田が一番」
と思えるまちづくりへ

町田市長 石坂丈一

令和6年(2024年)第1回市議会定例会が開会され、石坂市長は2月28日の本会議で施政方針を表明しました。

ここでは、その概要を掲載します。全文は市HPでご覧いただけます。



問企画政策課☎724・2103

2024年度の市政運営の視点

コロナ禍以降、社会・経済・政治的にも、先行きが不透明でコントロールの利かない時代が到来し、かじ取りが難しい状況になっています。一方で、革新的なデジタル技術の進化や産学官などの分野を横断した連携により、便利で、未来に期待や希望の持てる社会に向かっていきます。

コロナ禍が明けて、まちは賑わいを取り戻しています。私自身、昨年9月にオープンした忠生スポーツ公園が多くの人で賑わっている光景を見ることで、「人としての幸せのカタチ」が戻ってきたことを実感し、「人と人がつながること、一緒にいること、触れ合うこと」の大切さを再認識しています。「まち」だけでなく、「市民」を元気にするのが私の責務であり、「人と人とのつながり」こそが、これからの時代の新しい価値になる、まちづくりのキーワードになると考えています。

また、これからの時代を担っていく若い世代に選ばれることが肝要です。2023年の年少人口の転入超過数は、2年連続で政令指定都市を除いて全国第1位となり、これからも人々が集まる魅力ある場所や空間を創っていくことで、選ばれ続けるまちにしていきます。

そして、もう一つのまちづくりのキーワードは、「デジタル技術」です。デジタルの力で市民サービスの利便性を向上させるため、多様な主体との連携や行政のDX(デジタルトランスフォーメーション)を進めていくことが大切だと考えております。

こうした考えのもと、未来への投資と未来を見据えた行政サービスを行い、次世代につながるまちの好循環をつくり、まちの魅力を高め続けます。そして、お互いに支え合えるような地域づくりを進めることで、「なんだかんだ言っても、やっぱり町田が一番」と思えるようなまちをつくってまいります。

- 2024年度の主要な施策 -

「まちだ未来づくりビジョン2040」に掲げる3つの「なりたいまちの姿」と「行政経営の姿」ごとに紹介します。

なりたいまちの姿

●ここでの成長がカタチになるまち

- ・「町田市子どもにやさしいまち条例」の施行
→大人が子どもの権利を保障し、子どもたちのことを考え、行動に移せるまちへ。
- ・「まちだ若者大作戦」の実施
→子どもたちが自ら思いを伝え、子どもたちの力で“やりたい”ことを実現できるまちへ。
- ・「子ども家庭センター」の庁内設置
→妊娠期から子育て期までの切れ目のない子育てサポート体制の一層強化へ。
- ・教育支援センター分室の小山地域での開室
→学びの場を確保し、学校に行く子も行かない子も、安心して学べる教育環境の充実を。
- ・「まちだの新たな学校づくり」の推進
→未来の子どもたちのために教育環境を整えるとともに、教員が教育活動に専念できる環境に。
- ・中学校給食センターの順次稼働開始
→2024年度2学期から堺エリア、3学期から鶴川エリアで全員給食を。

●わたしの“ココチよさ”がかなうまち

- ・中心市街地の再整備・再開発
→商業の賑わいに加え、「誰かと一緒に楽しむ・体験する」といった新しい賑わいのあるまちづくりへ。
- ・芹ヶ谷公園「芸術の杜」内の(仮称)国際工芸美術館の整備
→多様なアートに親しめるとともに、賑わいあふれる魅力的なエリアへ。
- ・「モノレール沿線まちづくり構想」の策定
→町田方面延伸の効果を最大限に発揮できる沿線のまちづくりへ。
- ・野津田公園のスケートパークの整備
→自然の中で誰もがスケートボード等のニュースポーツを楽しむことができる空間に。

●誰もがホッとできるまち

- ・「町田市障がい者差別をなくし誰もがともに生きる社会づくり条例」の制定
→障がいの有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合える共生社会へ。
- ・「(仮称)町田木曾山崎パラアリーナ」の整備
→誰もが利用しやすく、身近にパラスポーツを「する」「みる」ことができる体育館に。
- ・地域福祉コーディネーターを木曾・忠生地域と高ヶ坂・成瀬・南地域に配置
→困りごとを抱えている方と支援者をつなぐ地域の体制づくりへ。
- ・鶴川地区での避難要支援者の個別避難計画の作成開始
→モデル地区の鶴川地区から、全域に拡大させ、発災時に速やかな安否確認を行うとともに、避難支援をより実効性のあるものに。

行政経営の姿

●みんなの“なりたい”がかなうまち

- ・「(仮称)町田市民間提案制度」の創設
→民間事業者の自由な発想を活かし、地域課題の解決や市民サービスの向上へ。
- ・DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
→「行政サービス改革、イコール、DX」と捉え、最新技術をいち早く業務に取り入れ、人に優しいデジタル社会の実現へ。
- ・未来を創る職員の育成
→職員の成長を後押しするとともに、働きがいを高め、市民も職員も満足する行政経営の実現へ。
- ・公共施設の再編の推進
→民間とのコラボレーションや、サービスの多機能化を積極的に進め、将来にわたって市民生活を支える公共施設へ。

むすびに

市長就任から私が最も大切にしてきた「すべての世代の方々に生活の質の向上を実感していただく」こと、「市民目線で行政経営改革を進める」こと、この2つの志を常に持って市政運営に臨んでまいります。

2024年度は、「まちだ未来づくりビジョン2040」と「町田市5ヵ年計画22-26」の3年目を迎え、5ヵ年計画は、折り返しの年となります。

“不確実性の高い時代”が到来している中でも、時流を捉え、スピード感を持ってまちづくりを進めていきます。そして、多くの皆様「町田に住んでよかった」「町田で育ってよかった」と思えるまちにしてまいります。

記事内の表記について

- イベントダイヤル=町田市イベントダイヤル(☎724・5656)に電話で申し込み(電話受付時間=午前7時~午後7時)/番号のかけ間違いにご注意ください。
- イベシス=町田市イベント申込システム インターネットのイベント申込システム(右記二次元コード)にコードを入力し、24時間申し込み可/イベシスで1次受付を行う催し/講座の募集数は定員の半数です。
- 市HP=町田市ホームページ ●HP=ホームページ

凡例	対象	日時	会場	内容
	講師	定員	費用	
	申し込み	問い合わせ		

※催しや講座など、申込方法の記載がない場合は直接会場へお問い合わせください。



募集

三輪子どもクラブ 指定管理者

児童館、学童保育クラブ、認可保育所、幼稚園、認定こども園等の子どもに関する施設の運営実績等を有する団体 指定期間2025年4月1日~2030年3月31日(5年間) 募集要項(市HPでダウンロード)を参照し、必要書類をお持ちのうえ、4月26日午前9時~5月2日に直接児童青少年課(市庁舎2階)へ。

説明会を開催します

事前の申し込みが必要です。応募を予定している団体は、募集要項を参照のうえ、できる限り参加してください。

4月5日(金)午後2時から 市庁舎

児童青少年課 ☎724・4097

町田市の学校で教員として働きませんか

次の要件をすべて満たす方 ①希望する校種・教科等の有効な教育職員普通免許状を有する②地方公務員法第16条、学校教育法第9条に該当しない③健康状態が良好である 任用期間採用日~最長2025年3月31日/正規教員の代替のため、任用期間が短くなることがあります 勤務時間月~金曜日、1日7時間45分 勤務場所市立小・中学校内 正規教員の代替として授業及び学級担任や校務に関する業務 募集人数若干名 給与月額約25万4500円

(職歴により異なる)/別途、通勤手当支給 まずは電話で指導課(☎724・2179)へ。採用となった場合は、東京都教育委員会が任命権者となり採用します。

病児保育施設職員(保育士)

詳細は施設へお問い合わせください。

有資格者

南町田病児保育室じんべえ(南町田こどもクリニック) ☎796・2200、受付時間=月~金曜日の午後2時~3時=保育士(パート)

子育て推進課 ☎724・4468

お知らせ

固定資産税(評価・公課)証明書を取得する方へ

年度当初(4月1日~12日ごろ)の税証明窓口(207番)は大変混み合い、待ち時間も非常に長くなります。お急ぎでない方は、なるべく郵送での申請をお願いします。来庁する場合は、その期間を避けていただくか、下記の予想待ち時間を参考に、時間に余裕を持っておいでください。なお、郵送申請の詳細は、市HPをご覧ください。お問い合わせください。

税証明窓口(207番)の予想待ち時間

4月1日(月)~5日(金)=2時間以上、4月8日(月)~10日(水)=1~2時間、4月11日(木)、12日(金)=1時間程度

市民税課 ☎724・2874

世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間 ライトアップを実施します

毎年4月2日は、国連が「世界自閉症啓発デー」と定め、自閉症を理解していただくための普及活動が行われています。また、4月2日~8日は厚生労働省が「発達障害啓発週間」と定め、自閉症を含めた発達障害への理解を深めていただくための啓発活動が行われています。これらの普及・啓発活動の一環として、市庁舎及び町田駅前ペDESTリアンデッキを自閉症のシンボルカラーであるブルーにライトアップします。

日・場 4月2日(火)午後6時30分~9時=市庁舎、4月2日(火)~7日(日)、午後4時~翌朝6時=町田駅前ペDESTリアンデッキ

問 障がい福祉課 ☎724・2145 FAX 050・3101・1653

2023年度包括外部監査報告書がまとまりました

包括外部監査は、市政運営へのチェック機能を強化し、市政の透明性の向上を図り、市民の皆さんからの信頼を高めるため、2007年度から行っています。この度、2023年度包括外部監査の結果がまとめられ、包括外部監査人の谷川淳氏から市長へ報告書が提出されました。今年度のテーマは、「市民協働推進及び地域福祉に関する財務事務の執行について」でした。報告書は市HPのほか、各市立図書館でご覧いただけます。

問 経営改革室 ☎724・2503

狂犬病予防屋外集合注射を実施します

狂犬病は致死率の高い非常に危険な病気です。犬を飼育する方は、社会的責務として、愛犬に毎年必ず狂犬病予防注射を受けさせ、犬鑑札と注射済票を常に装着させましょう。次年度も4月に屋外集合注射を実施します。日程・会場の詳細は、3月下旬に発送予定の狂犬病予防注射のご案内または市HPをご覧ください。なお、各会場とも雨天実施(荒天中止)です。

費 1頭につき3750円(注射代3200円、注射済票交付手数料550円)

問 生活衛生課 ☎722・6727

議長に木目田英男氏、副議長に山下てつや氏が就任 問 議会事務局 ☎724・2171

町田市議会は、令和6年第1回市議会定例会で、2月22日に市議会議長・木目田英男氏(選ばれる町田をつくる会会派)、副議長・山下てつや氏(公明党会派)を選出しました。

木目田議長は、昭和49年生まれで49歳。市議当選3回。文教社会常任委員会委員長、災害対策委員会委員長、議会運営委員会副委員長などを歴任しています。



山下副議長は、昭和40年生まれで58歳。市議当選5回。災害対策委員会副委員長、建設常任委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任しています。



この冬は寒い日、暖かい日が交互に現れ、寒暖の差が大きい日が続きました。広袴不動尊境内の馬酔木が満開になり、本格的な春の到来を告げています。我が家の庭の暖地桜桃(さくらんぼ)も梅桃も満開です。

さて、先日、町田市障がい者施策推進協議会から、今後3年間(2024年度~2026年度)の障がい者施策の具体的な事業計画を含めた総合的な計画「町田市障がい者プラン21-26」後期計画(2024-2026)について答申がありました。詳細は本計画の冊子に分かりやすく記載されていますが、その中には14のコラムがあり、その一つに、「(仮称)町田木曾山崎パラアリーナ」が紹介されています。

このアリーナ(体育館)は、町田市のパラスポーツの中心施設として、また、地域の健康づくりの拠点として、忠生第六小学校跡地の中学校給食センター隣に建設する計画です。2024年度は、次年度の設計・工事着手に向けて、PFI事業者の公募・選定を進め、2027年度中の開館を目指します。町田市は、2006

年から関東地域のパラ陸上競技の選手権大会や競技記録会を、町田 GION スタジアム(市立陸上競技場)で開催しています。

東京2020パラリンピック競技大会では、パラバドミントンで世界的な強豪国、インドネシアチームの事前キャンプに市立総合体育館を提供しました。インドネシアチームは大会で多くのメダルを獲得しました。また、大会に際し、町田市は「共生社会ホストタウン」に認定されました。さらに、直近では、今月9日に、「アクサ ブレイブカップ ブラインドサッカー日本選手権」のファイナルラウンドが、同じく市立総合体育館で開催されました。

町田市は、「スポーツで人とまちが一つになる」をスローガンに掲げており、これからもスポーツの振興を図るとともに、共生社会の実現に向け、障がい理解の普及啓発に取り組んでいきます。



2023年の日本選手権の様子

新型コロナワクチン 接種情報

問 新型コロナワクチン接種相談コールセンター ☎732・3563(受付時間=祝日を除く月~金曜日の午前9時~午後5時)

【4月1日以降の新型コロナワクチン接種について】

65歳以上の方などを対象に、秋~冬頃に定期接種として実施します(原則有料)。なお、定期接種以外で接種を希望する場合、任意接種(自費)として接種を受けることができます。

詳細は市HP(右記二次元コード)をご覧ください。



【重要】「令和5年秋開始接種」は3月31日まで

接種期間中(2023年9月20日~2024年3月31日)に、1人1回接種を受けることができます。

接種証明書のコンビニ交付及び接種証明書アプリの利用も3月31日までです。4月1日以降は、郵送のみの申請となります。必要書類等の詳細は、市HP(右記二次元コード)をご覧ください。



ご意見を募集します 町田駅周辺開発推進計画(案)

市では、町田駅周辺の開発を推進するための共通指針となる「町田駅周辺開発推進計画(案)」を取りまとめたので、市民の皆さんのご意見を募集します。また、本計画の説明会及び意見交換会を実施します。お寄せいただいたご意見を踏まえ、6月に「町田駅周辺開発推進計画」を策定・公表する予定です。**資料の閲覧・配布**地区街づくり課(市庁舎8階)、広聴課・市政情報課(市庁舎1階)、男女平等推進センター(町田市民フォーラム3階)、各連絡所、各市民センター、生涯学習センター、各市立図書館、町田市民文学館/各窓口で開所日時が異なります**ご意見の提出方法**書面(様式は自由)に、件名・住所・氏名・電話番号を明記し、3月18日～4月26日に直接、郵送(必着)、FAXまたはメールで地区街づくり課(〒194-8520、森野2-2-22、☎050・3161・6013☒city6710@city.machida.tokyo.jp)へ(資料を配布している窓口で直接提出も可)。意見提出の際の注意事項等詳細は、お問い合わせください。なお、寄せられたご意見の概要は、個人情報を除き、6月に市HPで公表します。

○本計画の説明会及び意見交換会を開催します
☑4月5日(金)、午後3時から、午後6時30分から**場**町田商工会議所**定**各60人(申し込み順)☑3月29日までに電話またはFAXで町田商工会議所(☎722・5957☒729・2747)へ(申し込みフォーム[右記二次元コード]で申し込みも可)。**問**地区街づくり課☎851・7576

献血にご協力ください

継続的なご協力をお願いします。
☑3月22日(金)、午前10時～11時45分、午後1時～

策定しました 町田市教育プラン24-28

問教育総務課☎724・2172

町田市教育委員会では、町田市の第4期教育振興基本計画である「町田市教育プラン24-28」を策定しました。新たな教育目標に「自ら学び、あなたと学び、ともに創る町田の未来」を掲げ、時代の変化に合わせた教育施策を推進していきます。

計画の冊子は、市HP(右記二次元コード)のほか、各市立図書館でご覧いただけます。また、市政情報課(市庁舎1階)で販売しています(1冊1800円)。

【町田市教育に関する総合的な施策の大綱を策定しました】

市では、第3期となる「町田市教育に関する総合的な施策の大綱」を定めました。対象期間は、2024年度からの5年間です。大綱の詳細は、市HPをご覧ください。

問企画政策課☎724・2103

4時**場**ワンストップロビー(市庁舎1階)
問福祉総務課☎724・2537

三菱UFJ銀行・三井住友銀行・三井住友信託銀行窓口での 町田市税等の収納業務を終了します

三菱UFJ銀行・三井住友銀行・三井住友信託銀行は、3月31日をもって、町田市税・保険料・その他公金に関する銀行窓口での収納業務を終了します。町田市税等をお支払いの際は、納付書の裏面に記載の取扱窓口をご利用ください。なお、「地方税統一QRコード」が印字された納付書については、これまで通りご利用可能です。また、口座振替による収納は継続します。

問会計課☎724・2196

シニア

シニアドライバー安全運転実技教室

町田ドライビングスクールの送迎バス(町田駅発のみ)がご利用いただけます。運行時間、乗車場所については同スクールHPをご覧ください。**対**市内在住で車を運転する65歳以上の方☑4月25日(休)午前8時30分～午後0時30分**場**同スクール(南大谷)☒交通安全講話、運転適性検査、実車走行等/運転免許証の更新時に義務付けられている法定講習ではありません**定**24人(抽選、結果は4月18日ごろ郵送)☑3月31日までにイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス**コード**240314Aへ。**問**市民生活安全課☎724・4003

デイ銭湯

対市内在住の65歳以上で、全回参加できる方☑Aクラス=4月3日、17日、5月1日、15日、6月5日、19日、いずれも水曜日午前10時～午後0時30分、

市内各地でマイナンバー カードを申請できます

問町田市マイナンバーカードセンター(市民課)☎860・6195

各会場で写真を撮影し、マイナンバーカードを申請することができます。持ち物は不要です。なお、申請してからカードができ上がるまで1か月～1か月半程かかります。

対市内在住で、マイナンバーカードを申請したことがない方

実施日時	会場
3月16日(出) 正午～午後5時	南町田グランベリーパーク内グランベリーホール by iTSCOM(鶴間3-4-1)
3月20日(休)午前10時～午後5時	なるせ駅前市民センター3階第2会議室
3月23日(出)午前10時～午後5時	小山市民センター1階第2会議室
3月24日(休)午前10時～午後5時	堺市民センター1階第1会議室
3月30日(出)、31日(日)、午前10時～午後5時	小田急百貨店町田店6階北側エスカレーター脇レストスペース(原町田6-12-20)

4月から市役所の組織が一部変わります

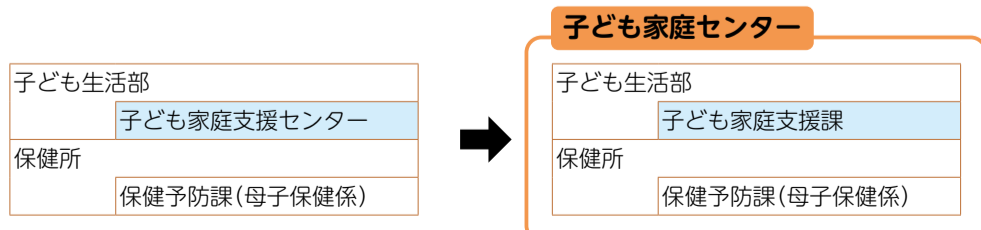
問総務課☎724・2108

市では、市民の皆さんへのサービス向上及び業務の効率化を目的として、4月1日から組織の一部を変更します。

子ども家庭センターの新設

妊娠期から子育て期までの切れ目のない子育てサポート体制を整え、安全・安心の基盤を一層強化するため、「子ども家庭センター」を設置します。

【主な業務】母子保健の相談、子どもと家庭の相談、子どもの虐待の相談に関すること



※子ども家庭支援センターは「子ども家庭支援課」に課名を変更します。

Bクラス=4月10日、24日、5月8日、22日、6月12日、26日、いずれも水曜日午前10時～午後0時30分、各全6回**場**大蔵湯(木曽町)☒軟らかいボールを使った健康体操、介護予防に関する講話/終了後、銭湯で入浴できます**定**各9人(抽選)☑1回300円☑3月22日までに電話で高齢者支援課(☎724・2146)へ。

子ども・子育て

高校生療育体験ボランティア事業 参画メンバーを募集しています

7月～8月に実施する高校生療育体験ボランティアの企画内容を検討して下さる方を募集しています。詳細はまちだ子育てサイト(右記二次元コード)をご覧ください。

対4月以降、高校に在籍している市内在住、在学の高校生☑4月中旬以降月2回程度、月・水・木・金曜日の午後5時30分ごろ～7時ごろ/初回打ち合わせの日程は、参加者に別途連絡します**場**子どもセンターまあち☑4月7日までに町田市公式LINE(右記二次元コード)で申し込み。

問子ども発達支援課☎726・6570

ご意見ありがとうございました

パブリックコメント公表

①(仮称)まちだ健康づくり推進プラン24-31(素案) **問**保健総務課☎724・4241

○募集期間 2023年12月15日～2024年1月15日

○応募者数 10人 ○意見件数 17件

②(仮称)町田市いきいき長寿プラン24-26(素案) **問**いきいき総務課☎724・2916

○募集期間 2023年12月15日～2024年1月15日

○応募者数 20人 ○意見件数 74件

○意見概要 市HPで公表するほか、次の窓口でも資料を配布します。

広聴課・市政情報課(市庁舎1階)、男女平等推進センター(町田市民フォーラム3階)、各連絡所、各市民センター、生涯学習センター、各市立図書館、町田市民文学館、①のみ=保健総務課(市庁舎7階)、町田市保健所(中町庁舎)、健康福祉会館、②のみ=いきいき総務課(市庁舎7階)、高齢者支援課(市庁舎1階)、わくわくプラザ町田、各ふれあい館、医療と介護の連携支援センター、各高齢者支援センター、各あんしん相談室

農業研修の修了式を行いました

問農業振興課☎724・2166

2月11日に市庁舎で町田市農業研修修了式を行いました。今年度は、第13期生10人が、約2年の研修を修了しました。式典では、修了生から「野菜の栽培についてさまざまなことを学ぶことができた」「今後も、さらに栽培や販売方法を学んでいきたい」といったこれまでの研修成果に関することや、苦楽を共にした研修仲間や指導員への感謝の意を表す発表がありました。



子ども・子育て

国際版画美術館 子ども講座

●1枚だけの版画、水彩モノタイプ

☎新小学1～6年生とその保護者 ☎5月4日(祝)午後1時30分～4時 場 同館 講 版画家・常田泰由氏 定8組(抽選) 費1組2000円 申 3月26日正午～4月15日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード240326Aへ。

☎同館 ☎726・2889

子ども創造キャンパスひなた村

●子どものための日本舞踊教室 日本舞踊とともに、作法の基本や浴衣の着方などの日本文化も学びます。持ち物やイベント内容等の詳細は、お問い合わせいただくか、同キャンパスひなた村HPをご覧ください。

☎市内在住、在勤、在学の全回参加できる小学生～18歳の方 ☎5月22日、6月5日、19日、7月10日、9月11日、10月2日、23日、11月13日、いずれも水曜日午後5時～6時30分、全8回 講 尾上流師範・尾上菊右佐氏 定11人(申し込み順) 費3000円 申 3月17日午前10時から電話で同キャンパスひなた村(☎722・5736)へ。

親子で里山散策とタケノコ掘り体験

タケノコのお土産付きです。

☎親子(年齢不問) ☎4月20日(土)午前10時～正午(雨天時は27日に延期) 場 小野路町奈良ばい谷戸ノ集合は浅間神社下の駐車場 定10家族(抽選) 費1家族1000円(材料費、保険料等) 申 4月5日までに申し込みフォーム

民生委員・児童委員に異動がありました

☎福祉総務課 ☎724・2537

担当地域は下表のとおりです。その他の地域の担当は、お問い合わせください。

民生委員・児童委員(3月異動)

地区	地域	担当委員氏名
堺	小山町	2640～2645、2650～2657、3043～3509(3127を除く)、4262～4336、4467、4468、4479、4602～4607 徳井仁子(担当地域変更)
	小山町	3510～3689(3617を除く)、4337、4345、4469 廣瀬加代子(担当地域変更)

高額介護合算療養費のお知らせ

☎国民健康保険の高額介護合算療養費について=保険年金課保険給付係 ☎724・2130、後期高齢者医療保険の高額介護合算療養費について=保険年金課高齢者医療係 ☎724・2144

高額介護合算療養費制度とは、計算期間中(2022年8月1日～2023年7月31日)に世帯内で「医療保険」と「介護保険」の両方に自己負担額があり、その合計額が自己負担限度額(表1参照)を超えた場合に、申請により超えた額を払い戻す制度です。ただし、自己負担限度額を超える額が500円以下の場合には支給の対象外となります。また、自己負担額には含まれないものもあります(表2参照)。

高額療養費・高額介護(予防)サービス費として、既に払い戻しを受けた分は自己負担額から差し引きます。また、70歳未満の国民健康保険加入者の場合、1か月に1つの病院等で支払った自己負担額が2万1000円未満の場合は、高額介護合算療養費の対象外です。

【対象者には申請のご案内を送りしています】

後期高齢者医療保険は3月中旬、国民健康保険は3月末にお送りします。なお、次の方にはご案内を送りできない場合があります。

計算期間中に①市区町村を越えて住所が変わった②医療保険が変わった③医療保険の資格を喪失した

※ご案内が届かない方で制度に該当すると思われる方は、2023年7月31日の時点で加入していた医療保険担当へお問い合わせください。

※会社等の健康保険は、健康保険組合などへお問い合わせください。

表2 自己負担額に含まれないもの

医療	保険外の診療、入院時の食費・居住費、差額ベッド代等
介護	保険外の介護(予防)サービス、入所時の食費・居住費(滞在費)、特定福祉用具購入費(特定介護予防福祉用具購入費)、住宅改修費(介護予防住宅改修費)

(左下記二次元コード)で申し込み。

☎(特)まちだ結の里事務局 ☎080・7465・7651、町田市農業振興課 ☎724・2164

催し・講座

吹きガラスに挑戦! in 芹ヶ谷公園

吹きガラス技法を用いて、1人1つコップを作ります。約2週間後に完成品を郵送します。

☎小学生以上の方 ☎4月13日(土)、14日(日)、午前10時～11時30分、午後0時30分～2時、午後2時30分～4時 場 同公園 講 ガラス作家・なかのかずひろ氏 定各3人(抽選) 費1人3500円 申 3月19日正午～26日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード240319Cへ。

☎市立博物館 ☎726・1531

消費生活センター

●暮らしに役立つテスト教室～気になる塩分測ってみよう!我が家のみそ汁どのくらい?

☎4月18日(休)午前10時～正午 講 コンシューマー技術教育研究会・福岡ひとみ氏 定16人(申し込み順) 費100円 申 1次受付=3月15日正午～18日午後7時にイベシスコード240319Aへ/2次受付=3月19日正午～4月14日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスへ。保育希望者(1歳以上の未就学児、申し込み順に1人)は4月3日までに併せて申し込みを。

●暮らしに役立つ学習会～PFAS(ピーファス)による汚染を知る 海産物からも検出

☎4月19日(金)午後1時～3時 講 食の安全・監視市民委員会 植田武智氏 定40人(申し込み順) 申 1次受付=3月15日正午～18日午後7時にイベシス

☎240319Bへ/2次受付=3月19日正午～4月15日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスへ。保育希望者(1歳以上の未就学児、申し込み順に1人)は4月4日までに併せて申し込みを。

☎市内在住、在勤、在学の方 場 町田市民フォーラム 消費生活センター ☎725・8805

プレママ・パパクラス、乳幼児・母性相談、母乳育児相談、離乳食講習会等のご案内

☎保健予防課 ☎725・5471

開催日等の詳細は、まちだ子育てサイト(右記二次元コード)をご覧ください。



原町田中央通り社会実験2023 Machida Weekend STREET(まちスト)

☎地区街づくり課 ☎724・4266

3月29日、30日は、コラボイベント「まちスト×ブックオフ」を開催します。謎解きキーワードを集めると景品が当たる抽選会や縁日を行います(参加無料)。31日は、ぽっぽ町田を会場に加えた「まちスト拡大版」で、さまざまなお店が出店します。

☎3月29日(金)～31日(日)、午前11時～午後5時(31日は午後6時まで) 場 原町田中央通り(原町田大通り～文学館通りの区間)



▲詳細はこちら

子どもの医療費助成制度 医療証の切り替えを行います

☎子ども総務課 ☎724・2139

【医療証を郵送します】

現在マル乳・マル子医療証をお持ちの方のうち、4月から小学生または高校生になり4月1日以降も資格が継続となる方には、3月下旬にマル子・マル青医療証をお送りします。

また、所得制限限度額超過のため4月1日からマル青医療証の資格を得られなかった方には、資格消滅通知書をお送りします。3月末までに医療証または通知書が届かない場合はご連絡ください。

【該当すると思われる方は申請を】

マル乳・マル子医療証は、保護者の所得制限がありません。現在お持ちでない方は交付申請の手続きをしてください。

マル青医療証は、保護者の所得制限があります。制度に該当すると思われる場合は、お早めに交付申請の手続きをしてください。所得制限限度額についての詳細は、まちだ子育てサイト(右記二次元コード)をご覧ください。

※いずれも生活保護を受給している方は対象になりません。



表1 高額介護合算療養費自己負担限度額

後期高齢者医療保険加入の方

所得区分		世帯限度額
1 現役並み所得者(負担割合3割の方)	Ⅲ(課税所得690万円以上)	212万円
	Ⅱ(課税所得380万円以上)	141万円
	Ⅰ(課税所得145万円以上)	67万円
2 一般(1、3、4以外の方)、自己負担が[2割]の方を含む		56万円
3 住民税非課税等	区分Ⅱ(住民税非課税世帯で、区分Ⅰに該当しない方)	31万円
4 住民税非課税等	区分Ⅰ(住民税非課税世帯で、世帯全員が年金収入80万円以下でその他の所得がない、または老齢福祉年金を受給している方)	19万円

国民健康保険加入の方(70～74歳)

所得区分		世帯限度額
1 現役並み所得者(負担割合3割の方)	現役並みⅢ(課税所得690万円以上)	212万円
	現役並みⅡ(課税所得380万円以上)	141万円
	現役並みⅠ(課税所得145万円以上)	67万円
2 一般(1、3、4以外の方)		56万円
3 低所得Ⅱ(住民税非課税世帯で低所得Ⅰに該当しない方)		31万円
4 低所得Ⅰ(住民税非課税世帯で、世帯全員が年金収入80万円以下でその他の所得がない方)		19万円

国民健康保険加入の方(70歳未満)

所得区分	所得要件(所得から基礎控除額を引いた額の合計)	世帯限度額
ア	901万円超	212万円
イ	600万円超～901万円	141万円
ウ	210万円超～600万円	67万円
エ	210万円以下	60万円
オ	住民税非課税世帯	34万円

くらしのそばに消費生活センター

消費生活センターの事業や、よくある消費生活相談等を紹介します。

日3月25日(月)~29日(金)、午前8時30分~午後5時(初日は正午から、最終日は午後3時まで) 場イベントスタジオ(市庁舎1階)

問同センター ☎725・8805

事前都市復興セミナー「今から考えるまちの復興」

災害が発生する前から、被災後のまちづくりに必要な準備を進めておく「事前都市復興」について、分かりやすく解説していただきます。

日4月21日(日)午前10時~正午 場市庁舎講堂 東京都立大学教授・市古太郎氏、同大学助教・益邑明伸氏 定50人(申し込み順) 申 申込者の氏名・連絡先・参加人数を明示し、4月12日までに電話またはメールで都市政策課(☎724・4248) mcity6630@city.machida.tokyo.jp へ。

スポーツ

※申込方法等の詳細は、各施設へお問い合わせいただくか、各HPをご覧ください。

鶴間公園

●ドッグヨガ

対16歳以上の方 日毎月第4土曜日、午前10時~11時 定14人(申し込み順) 費1540円 申 電話で同公園へ(同公園HPで申し込みも可)。 問同公園 ☎850・6630

野津田公園

●パークヨガ教室~①ベーシッククラス(初級)②すっきりフローヨガクラス(中級以上)

対20歳以上の方 日4月16日~7月23日の火曜日、①午前11時~午後0時15分 ②午前9時30分~10時45分、各全15回 講全米ヨガアライアンス上級認定講師(E-RYT500)・河本真由子氏 定各30人(申し込み順) 費各9000円(保険料込み) 申 電話で同公園(☎736・3131)へ。

小野路公園

●①やさしいピラティス②ゆったりヨガ

対18歳以上の方(高校生を除く) 日4月以降の水曜日、①午前10時~11時②午前11時30分~午後0時30分 定各12人(申し込み順) 費各700円(レンタルマット代は別途100円) 申 同公園HPで申し込み。 問同公園 ☎737・3420

市立室内プール

●キッズダンスA・B・C

対A=4~6歳、B=小学生男子、C=小学生女子 日4月2日~5月28日の火曜日(5月7日を除く)、午後4時~7時30分(A=45分間、B・C=各1時間)、各全8回 定A=10人、B・C=各20人/抽選 費A=4800円、B・C=各6400円 申 往復ハガキに必要事項を明記し、3月19日まで(必着)に同プールへ。 問同プール ☎792・7761



「暮らしに関する相談」は、毎月15日号に1か月分をまとめて掲載しています

開催状況については、市HP(右記二次元コード)をご覧ください。また、少年相談については電話で八王子少年センター(☎042・679・1082)へお問い合わせください。 ※①②、④~⑧、⑩⑪については、オンラインでの相談もできます。また、①~⑧、⑩⑪は電話での相談も受け付けますので、希望する方は予約時にお伝えください。



名称	日時	対象	申し込み等
①法律相談	月~金曜日(3月20日、25日~29日を除く)	相談時間はお問い合わせください	市内在住の方
②交通事故相談	3月27日、4月10日(休)	午後1時30分~4時	電話予約制(次回分まで受け付け)
③人権の上相談(人権侵害などの問題)	3月15日、22日、4月5日、12日(金)	午後1時30分~4時15分	電話予約制(随時)
④国税相談	3月19日、4月2日(休)	午後1時30分~4時	電話予約制(次回分まで受け付け)
⑤不動産相談	3月26日、4月9日(休)		
⑥登記相談	3月21日、4月4日(休)	午前9時~11時30分	事前に電話で八王子少年センター(☎042・679・1082)へ
⑦行政手続相談	3月27日、4月3日、10日(休)		
⑧年金・社会保険・労務相談	4月4日(休)	午後1時30分~4時	電話予約制(次回分まで受け付け)
⑨少年相談	3月26日、4月9日(休)	午前9時~午後4時	
⑩国の行政相談	4月2日(休)	午後1時30分~4時	電話で市民相談室(☎724・2102)へ
⑪建築・耐震相談	4月3日(休)		
⑫電話による女性悩みごと相談(家庭、人間関係、女性への暴力等)	月~土曜日(祝休日、第3水曜日を除く)	午前9時30分~午後4時(水曜日のみ午後1時~8時)	電話で男女平等推進センター相談専用電話(☎721・4842)へ ※法律相談有り=要予約
⑬電話による性自認及び性的指向に関する相談	毎月第2水曜日(祝休日を除く)	午後3時~8時	電話で性自認及び性的指向に関する相談専用電話(☎721・1162)へ
⑭消費生活相談	月~土曜日(祝休日を除く)	午前9時~正午、午後1時~4時	電話で消費生活センター相談専用電話(☎722・0001)へ
⑮事業承継に関する個別相談会	4月10日(休)	午後1時30分~2時30分、午後3時~4時	事業承継・引き継ぎについて考えている中小企業経営者等 4月3日までに電話で産業政策課(☎724・3296)へ



「市民の広場」は、市民の皆さんの交流や、仲間づくりを応援するコーナーです。サークル活動のイベントをお知らせする「おいでください」のコーナーと、会員募集を掲載する「仲間」があります。 ※活動内容の確認やトラブルの解決は、当事者間でお願いします(市は関与していません)。また、各会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

※コーナー掲載の申込方法は、必ず「掲載ルール」をご覧ください。

●おいでください 毎月15日号です。掲載された場合、次は3か月後以降に申し込みます。

申込期間=掲載したい月の前月の1日~20日

●仲間 次回は5月15日号です。申込締切日=4月20日

※最新の用紙をご利用ください。申込用紙と掲載ルールは、広報課(市庁舎4階)で配布しています(市HPでダウンロードも可)。

市HP 市民の広場 検索 問広報課 ☎724・2101

おいでください 特定の期日に行うイベント

催し名	日時	会場	費用	連絡先	備考(対象等)
紙飛行機を作って楽しく飛ばそう~気分爽快	3月20日(金) 9時30分~11時	芹ヶ谷公園多目的広場	無料	横川 ☎722・8090	手ブラOK、雨天強風中止
表現の芽をはぐむ会 #19	3月20日(金) 2時30分~4時30分	町田市民ホール第1会議室	1000円	福富 ☎080・3086・2380	誰でも集える演劇表現広場
「つるの朗読会」つるの会主催の朗読会です	3月22日(日) 2時から	玉川学園コミュニティセンター	無料	橋本英子 ☎736・0455	
ピラティスで健康・筋力UP! & 脳トレ	3月27日(木) 9時15分から、11時から	鶴川市民センター和室1	500円	ヤハタ ☎050・5884・3548 要電話予約	年齢問わずどなたでも歓迎
道迷いゼロに!ハイキング地図読み野外講座	3月31日(日) 10時集合	京王線高尾山口駅集合	1500円	里山探偵団・中村 ☎090・4913・3893	山道歩き 先着10人位迄
シニアのための易しいピアノ	4月1日(日) 10時から	木曾森野コミュニティセンター	1000円	タカノ ☎080・8872・3507	どなたでもどうぞ
町田ガラス山の会「春の楽しい山登り講習会」	4月6日(土) 9時~午後2時30分	生涯学習センター	1000円	木南 ☎726・0838	実践山行は陣馬山4月7日
水彩色鉛筆ってどんな画材?ふれてみませんか	4月11日(木) 1時~3時	玉川学園コミュニティセンター	1000円	いげ ☎090・2016・4351	画材お貸しします
マジック講習会	4月11日(木) 1時~3時30分	町田市民フォーラム	無料	加茂 ☎090・7830・6456	初めての方大歓迎
アンサンブル・ヴァリエ 街の小さなコンサート	4月16日(火) 2時から	玉川学園コミュニティセンター	1000円	こそし ☎725・9585	上質のクラシック 要予約
朗読の会 ことの葉 第4回発表会	4月21日(日) 開場午後1時開演1時30分	町田市民文学館大会議室	無料	橋口富子 ☎735・8228	お待ちしております
まちだ歌声の会懐かしい歌からバクさんと歌う会	4月22日(月) 1時30分から3部制で	町田市民フォーラムホール	1200円	まちだ歌声の会・菅 ☎793・3071	5月13日も予定しています

まちだも けいじばん

町田かたかごの森開園

☎公園緑地課☎724・4399

カタクリの開花時期に合わせて開園します。イチリンソウ、ヒトリシズカ、タマノカンアオイなどの野草も自生しています。

開園期間3月24日(日)～31日(日)、午前10時～午後3時(雨天閉園)

交通町田バスセンター4番・5番乗り場から山崎団地センター、または山崎団地行きバスで「山崎団地

入口]下車、徒歩約10分
※駐車場はありません。



「まちっこ」EVバスお披露目イベント 電気で走る新しいバスがデビューします

☎交通事業推進課☎724・4261

町田市民バス「まちっこ」の公共施設巡回ルートで、市内初めてとなるEV(電気)バスを3月25日(月)から導入するに当たり、「まちっこ」EVバスお披露目イベントを開催します。EVバスの車体デザインの発表、EVバスの車内見学を始め、神奈川中央交通マスコットキャラクター「かなみん」との触れ合いなど、お子さんが楽しめる企画

もあります。詳細は市HP(右記二次元コード)をご覧ください。



日・内3月24日(日)、お披露目式典＝午前9時30分～10時15分、みんなEVバス体験＝午前10時45分～午後1時(車内見学は午前11時45分ごろから)

場市庁舎こもれび広場

町田市景観計画を改定しました

☎地区街づくり課☎724・4267

市の景観づくりの総合的な指針となる「町田市景観計画」を3月に改定しました。

改定では、これまで築きあげた表情豊かな景観を守りつつ、人々の暮らしや活動を尊重し、目の前に広がる風景を一つひとつ丁寧に創り上げることで、「思わず出歩きたくなるようなまち」の実現を目指しました。

今後は、市民や事業者の皆さんと本計画を共有し、人々の活動や交流が生まれる景観づくりに取り組みます。



(募集する写真のイメージ)

景観づくりに係る冊子等に活用する市内の写真を募集します

普段の暮らしの中で撮影された市内の景色と人物が入った写真を募集します。提供された写真は、市発行の景観づくりに関する冊子やチラシ、各種パンフレット等に使用します。

写真のテーマ私が好きな暮らしの風景

応募方法応募写真と、氏名(ふりがな)、写真のタイトル、撮影場所、簡単な説明を明記し、11月30日までにX(旧Twitter) [アカウント名＝市民が主役の街づくり(町田市公式) @machida_chiku] に投稿またはメールで地区街づくり課(☎mcity6250@city.machida.tokyo.jp)へ。

詳細は、市HP(右記二次元コード)をご覧ください。



技能功労者・永年勤続従業員を表彰しました

☎産業政策課☎724・2129

市と町田商工会議所は、2023年度の技能功労者・永年勤続従業員の表彰式を、2月9日に町田市文化交流センターで行い、その功績をたたえました。

技能功労者は、永く同一の職業に従事し、技能及び技術の鍛錬や後進の指導育成に当たり、市民生活の向上と産業の振興に顕著な功績が認められる技能者の方で、22人を表彰しました。

永年勤続従業員は、市内の同一事業所に永年にわたり勤務している方で、30年以上の勤続が11人、20年以上の勤続が24人、10年以上の勤続が46人、合計81人を表彰しました。

また、表彰後、(特)アスレチッククラブ町田理事長・守屋実氏による祝賀講演会を実施しました。

技能功労者表彰の推薦主体である技能職団体等の名称及び受賞者氏名は、次のとおりです(順不同、敬称略)。

- (株)イワラ建設 伊藤治郎
- 東京都公衆浴場商業協同組合町田支部 土田太郎
- 町田電気工事協同組合 宮地功

- (一社)町田市建設業協会 芝田茂生
 - (株)高木商店 富井勝己
 - (一社)町田市緑化協会 宮本良太郎
 - 東京都理容生活衛生同業組合 田中哲也
 - 東京都自動車整備振興会町田支部 石井正孝
 - 首都圏建設産業ユニオン町田住宅・造園センター 鈴山慶記、関保夫、原和司、前林正行
 - 東京土建一般労働組合町田支部 佐藤儀之、澤口祐司、福田政勝、前田秀昌
 - (公社)東京都宅地建物取引業協会 飯田隆之、大滝睦男、鈴木博文、松永磨章、皆川雅仁
 - 堺建築組合 泰楽昭治
- ※永年勤続従業員表彰の受賞者氏名等は、市HPをご覧ください。



国際版画美術館 版画の青春 小野忠重と版画運動

☎市役所代表☎722・3111、同館☎726・2771

1930～40年代に活動した「新版画集団」と「造型版画協会」による版画運動を、リーダーであった小野忠重の旧蔵品を中心に紹介します。約300点の作品を通じて、激動の時代に版画に熱中した青年たちがいかにこの時代を超えようとしたか、明治の終わりに登場した創作版画は、いかなる「青春期」を迎えたのかを探ります。

会期3月16日(出)～5月19日(日)

休館日月曜日(4月29日、5月6日(は開館))、4月30日(火)、5月7日(火)

開館時間火～金曜日＝午前10時～午後5時、土・日曜日、祝休日＝午前10時～午後5時30分(いずれも入場は閉館30分前まで)

場同館企画展示室1・2

費一般900円、大学・高校生450円、中学生以下無料

※3月16日(土)、4月19日(金)は入場無料です。また、3月27日(水)、4月24日(水)はシルバーデーのため、

65歳以上の方は入場無料です。
※会期中の土・日曜日、祝休日、シルバーデーは無料送迎バスを運行します。

関連イベント

内講演会、鼎談、子ども講座、ギャラリートーク、プロムナード・コンサート
※各種割引や関連イベントの詳細は、同館HPをご覧ください。



同時開催

特集展示「日本のグラフィック・デザイナーと版画」
会期5月26日(日)まで
場同館常設展示室



小野忠重《ジャズを廻る人々》1934年

号の広報紙は、9万986部作成し、1部当たりの単価は23円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。